

## 二祖真教上人七百年御遠忌 平成31(2019)年

前回のお手紙の中に同封させていただいた『京都国立博物館特別展 国宝一遍聖絵と時宗の名宝』に、足を運ばれた方はおられましたでしょうか。

期間中の来館者は5万人を超え、大盛況の中で最終日を迎えることができたようで、私も前後期の2回足を運び、本物の『一遍聖絵』を堪能させていただきました。



お釈迦様の聖地・インドに行った時にも感じたことですが、やはり本物を体感するということは本当に大切なことで、特に宗教

に関することは感覚的な事柄が多く、書籍や伝言によるものよりも伝わってくる情報量は格段に違います。ちなみに上写真はその展覧会のお土産コーナーで購入した『一遍聖絵』のコピーで、現在本堂に展示してあります。本物ほどではありませんが、やはりそこからも訴えかけられるものがたくさんありますので、皆様がお寺にお参りされた際には是非ご覧になっていただければと思います。

さて話は変わりますが今秋10月4日～6日の期間、お寺から歩いて5分ほどの場所にある神戸市中央卸売市場内特設会場において、「アート・プロジェクト KOBE2019TRANS (トランス)」(神戸市主催)の一環で、「日輪の翼」(海上野外劇)というイベントが開催されます。その野外劇を『やなぎみわ』さんという国際的に活躍する美術家が演出と舞台美術を担当されるのですが、彼女は当寺院の檀家さんの娘さんでもある方です。



そのようなご縁もあり、彼女の演出する演劇内で、鎌倉時代の熱狂的な「踊り念仏」の再現に挑んでいただけることになりました。

どのようなものになるのか今から本当に楽しみで、当寺院としても応援していきたいと思っています。皆様も『時宗の踊り念仏』が演出された本物の舞台を体感することができるチャンス

ですので、是非こちらへも足をお運びいただければと思います。

公 演：10月4日～6日 各午後6時開演

チケット：7月1日～31日・神戸文化ホールで先行販売、一般販売は8月1日から。

前売り一般4000円、25歳以下2500円、当日4500円。

実行委員会 TEL078-515-6035 (TRANS-KOBE 実行委員会)

## 本堂定期補修のご寄付の経過報告

すでにご寄付をいただきましたお家の皆様、今回の趣旨に早速ご賛同いただき誠にありがとうございました。

7月3日時点で、2,317,000円のご寄付が集まりました。

ご連絡をさせていただいてから、一ヶ月でこのようなお気持ちいただき、本当に感謝しております。右写真は、す



で行いました第一期工事（鉄具再塗装：主に二階欄干部）の作業のものです。第二期工事（建物全体の外装改装工事）は、おそらく4・5年後を予定しております。当寺院は現在建築後ちょうど10年目を迎えましたが、目の前に運河がありその海水の塩分を含んだ風に常にさらされるため、劣化スピードが他の地域よりも少し早いようです。とにかく、しっかりと事業完遂を目指しますので、今後共ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

（事業完了後、ご寄付をいただきました方には事業報告書を送付させていただきます。）

〔編集後記〕いよいようちの息子（小学4年）の学校でも、スマホトラブルの話聞くようになってきました。スマホは他人とのコミュニケーションをとるには大変便利なものですが、他人と文字のみで会話をしていると、段々まわりが見えなくなり自分本位で大胆な考えをそのまま相手に伝えるようになりがちです。その結果として現実の場でのコミュニケーションがうまくとれなくなり、本物の人間を信じるのが難しくなってきます。「最後に助けてくれるのは、やはり人」、ということをよくご存じの皆さんが、どんどんスマホ頼みになっている若い世代のお孫さんたちに、気づきの一声をかけてもらえればと思います。最後になりましたが今回の不動心は「令和初!」、そして来月からは「令和初のお盆!」。お参りさせていただくお家の皆様、宜しくお願い致します。合掌

発行；[時宗 慈光山 普照院] 責任者 小田義宗

☎652-0853 神戸市兵庫区今出在家町4-1-29

電話 078-671-1787 ファックス 078-330-1187

ホームページ <http://fusyojin.com/>



これからは、お寺もどんどん情報を発信します。

とくに次世代をになう、若い方々・お子様たちに教えてあげてください。